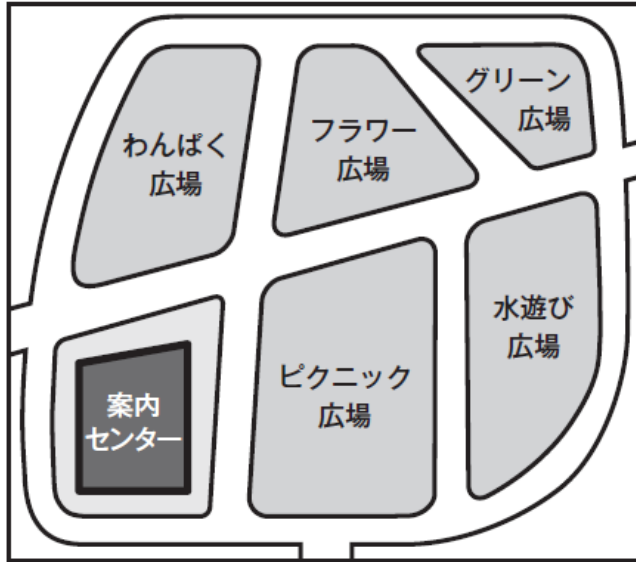


たしかめプリント【小学校五〜六年生】読むこと①

年 組 番 名 前

山田さんは、学校の遠足で「南町公園」に行くことになりました。そこで、グループで活動する広場を決めようとしています。次の【南町公園案内図】と【パンフレットのの一部】をよく読んで、【山田さんのグループの希望】に最も合う広場を、あとの1から5までのの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【南町公園案内図】



【パンフレットのの一部】

広場	広場の説明	飲食	ボール使用
わんぱく広場	小さい子ども向けの遊び場です。小学生以上は遊べません。	○	○
フラワー広場	花畑があり、季節の花を楽しむことができます。	×	×
グリーン広場	段ボールなどですべり降りることができる芝生の斜面があります。	○	○
ピクニック広場	眺めがよく、公園の中で一番広い広場です。	○	○
水遊び広場	噴水があります。夏には、水遊びができます。	○	×



【山田さんのグループの希望】

ボール遊びができて、お弁当を食べること
のできる広場に行きたい。
集合場所の「案内センター」にできるだけ
近いところがいいね。

- 1 わんぱく広場
- 2 フラワー広場
- 3 グリーン広場
- 4 ピクニック広場
- 5 水遊び広場



答え

答え

たしかめプリント【小学校五～六年生】読むこと②

年組 番号 名前

新聞には、読者からの投書（自分の意見や希望などを書いて送ること。また、その文章。）がのせられているものがあります。次の【投書】の書き手は、自分の意見や希望などをどのように書いていますか。その説明として最もふさわしいものを、1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【投書】

命の大切さは同じ

小学生 西田夏子

(〇〇市 12才)

先日、近くの公園へ遊びに行ったとき、ねこの鳴き声が聞こえてきました。鳴き声のする方へ近づくと、小さな箱があり、その中にねこがいました。そのねこは、ふるえていました。それを見て、わたしはかわいそうでしたまらなくなりました。

ねこは、すてられたのでしょうか。もしすてられたのであれば、

飼い主の人は、どうしてすてたのでしょうか。ねこは小さな生き物ですが、命の大切さはわたしたち人間と同じだと思います。

これは、ねこに限ったことではありません。動物を飼う人には、その動物の命の大切さをきちんと理解して飼ってほしいと思います。



- 1 複数の情報を比べ、内容のちがいに注目して書いている。
- 2 昔から伝わることわざや、言い伝えを引用して書いている。
- 3 自分の考えに反対する具体的な意見を取り上げて書いている。
- 4 自分が実際に体験したことをもとにして書いている。

答え

たしかめプリント【小学校五～六年生】読むこと③

年組番名前

六年生の星野さんは、次の【作品募集の案内の一部】を読んで、絵を応募することにした。「◆応募のきまり」を守っていないものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【作品募集の案内の一部】

心に残る 夏の風景

絵画コンクール 2015

夏祭りや自然体験など、あなたの心に残る夏の風景を絵にかいて送ってください。

◆ 応募のきまり

対象・部門

- * 小学校1・2・3年生部門
- * 小学校4・5・6年生部門



作品

- 未発表作品で、出品は一人1点に限ります。
- 四つ切サイズ（380×540mm）の画用紙を使用してください。
- 絵の具、クレヨンなどを自由に使ってください。
- 作品の裏面に、作品の題名、学校名、学年、氏名、自宅の住所を記入してください。
- 作品は、お返しできません。

しめ切り

2015年（平成27年）9月18日（金）必着

◆ 入賞者発表

2015年（平成27年）10月末日までに入賞した人に郵送で連絡します。



- 1 絵の具と色えんぴつを使ってかいた絵を応募する。
- 2 夏休みに行われた花火大会の様子を絵にかいて応募する。
- 3 かいた絵を二〇一五年九月十八日までに届くように送る。
- 4 夏祭りの絵と虫取りをしたときの絵を二枚かいて両方送る。

答え

たしかめプリント【小学校五く六年生】読むこと④

年 組 番 名前

次は、読書のことについて書かれた新聞の【コラム】（筆者自身の思いや考えなどを述べた短い記事。）です。この【コラム】は、全体の内容が1から5までのまとまりに分かれています。これをよく読んで、あとの一と二の問いに答えましょう。

【コラム】

記事の中の▼は、まとまりを表す印です。



1 ▼四月二十三日
は「子ども読書の日」。世界では「世界本の日」とも呼ばれている。本とその作者たちを敬うとともに、読書の楽しみを味わう日である。2 ▼子供のころ、宮沢賢治の『セロ弾きのゴーシュ』に夢中になった。楽団の中で、一番へたなセロ弾きであるゴーシュが、動物たちとの出会いを通して成長していく様子に心がおどった。3 ▼ある作家の言葉に、「読書という

ものは、その時その時によって読みの味わいがちがう」というものがある。子供時代に読んだ本を大人になって読み返すと、また別の楽しみが味わえるものだ。4 ▼先日、『セロ弾きのゴーシュ』を再び読んだ。当時は気付かなかった人物の見事な描写に、賢治のすばらしさを実感した。5 ▼世界の人々が本について考える日。子供はもちろん、かつて子供であった大人も童心に返って本を楽しむ。そんなひとときもよいものだ。

※1 「描写」…かき表すこと。

※2 「童心」…子供の心。

埼玉県学力学習状況調査



コピトン

レベル7

一 筆者は、「子ども読書の日」について、自分の読書体験を交えながら書いています。その体験が書かれているまとまりを、【コラム】の中の1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

一

レベル9

二 筆者は、自分の思いや考えを根拠^{こんきょ}付けるためにある言葉を引用しています。それは、どの言葉ですか。最も適切な言葉のはじめの五文字を書きぬきましょう。ただし、句点（。）や読点（、）、かぎ（「」「」）は字数にふくみません。

二

たしかめプリント【小学校五〜六年生】読むこと⑤

年 組 番 名 前

大林さんの学級では、グループごとにお気に入りの俳句を選んで、しようかいし合うことにしました。大林さんのグループでは、次の【俳句】を選び、考えたことを話し合っています。
 【大林さんのグループの話し合いの一部】の ア イ の中に入る最もふさわしい言葉を、あとの1か2のいずれか一つ選んで、その番号をそれぞれ書きましょう。

【俳句】

とつぷり(つ)と後ろ暮(い)れる(い)し焚火(たきび)かな

松本たかし

【大林さんのグループの話し合いの一部】

大林 「焚火かな」というのは、「焚火だろうか」と疑問に思っているのかな。

池田 それはどうかな。今までの俳句の中に出てきた「かな」というのは、感動を表すときに使われていたわ。この俳句の「かな」も、「焚火だなあ」と焚火の様子をしみじみ思うという意味と考えたほうがいいんじゃないかしら。

木村 なるほど。そうすると、「とつぷりと後ろ暮れるし」の部分が大切になってくるね。その部分を想像すると、日がすっかりしずんで周りが暗くなっている様子が目にうかぶね。

小松 そうね。そのことが「とつぷりと」という言葉に表れているね。ここでは、焚火とその周りの景色とを、 ア いるように思うわ。

大林 そう考えてみると、焚火の周りの景色によって、 イ がいっそう強調されて、その様子がはっきりと想像されるね。

〜 (話し合いが続く) 〜

ア
イ

ア
2 1
対比して 分類して

イ
2 1
夜の暗やみ 焚火の明るさ



たしかめプリント【小学校五く六年生】読むこと⑥

年 組 番 名 前

中西さんのグループでは、月の様子をよんだ俳句を調べ、その中から選んだ好きな俳句について、学級で紹介しようとしています。次は、選んだ俳句についてまとめた【俳句カード】と好きな俳句を紹介するための【話し合いの様子】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【俳句カード】

ア 雪とけてくりくりしたる月夜かな

小林一茶

〈調べた内容〉

季語：雪とけて 季節：春

この俳句は、「寒い冬が終わり、雪がとけ、春が来た。月もきれいで明るくかがやく夜だなあ。」とよんでいるそうです。

イ ひやひやと月も白しや秋の風

上島鬼貫

〈調べた内容〉

季語：秋の風 季節：秋

この俳句は、「秋のここちよい風がふく中では、月の色もひんやりと白っぽいなあ。」とよんでいるそうです。

【話し合いの様子】

北田 アの句は、「くりくりしたる」の「くりくり」がおもしろいね。声に出して読んでみるよ。(音読)

中西 リズムよく読めて、読むのが楽しくなるね。「くりくり」というのは、月の(A)を表しているのかな。春になったのがうれしいのかもしれない。

本間 イの句の「ひやひや」も「くりくり」と似ているね。どちらも声に出して読んで紹介すると、俳句のよさがもっと伝わりそうだよ。(音読)

「ひやひやと」を声に出して読むと、ひんやりした感じがますます伝わってくるような気がした。「白」という月の色も、なんだかひんやりとした感じがするね。

青木 そうか。ふいてくる風からも、見ている月からも、ひんやりした秋を感じているんだね。

中西 作者の伝えなかったことって、今、青木さんが言ったことなのかもしれないね。このこともみんなに紹介しよう。



レベル6

- 一 中西さんは、【話し合いの様子】の（ A ）でどのように発言したでしょうか。（ A ）に入る内容として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。
- 1 かすんでいる様子
 - 2 まっ白い様子
 - 3 まんまるい様子
 - 4 欠けていく様子

一

レベル8

- 二 中西さんのグループでは、話し合いを通して、自分たちが見つけた俳句のよさについても紹介しようとしています。紹介しようとしている内容として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。
- 1 言葉のひびきや作者の季節を感じる心
 - 2 それぞれの作者の生き方や考え方
 - 3 月の形が変化する様子や構成のくふう
 - 4 季語の使い方や季語から想像したこと

二

たしかめプリント【小学校五く六年生】読むこと⑦

年 組 番 名前

宮原さんの学級では、身近な食べ物について疑問に思ったことを調べ、友達と紹介し合うことにしました。次は、宮原さんの【ノートの一部】と宮原さんが選んだ【資料】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【ノートの一部】

食べ物の保存ほぞんについて

調べようと思ったきっかけ

春休みに、祖母から梅干しうめぼしをもらったが、それが十年前に作られたものだを知りおどろいた。十年もたつのになぜ食べられるのかと聞くと、塩づけにしたり干したりしているからだということがあった。昔の人はくふうして食べ物を保存してきたのだと、祖母は教えてくれた。

疑問に思ったこと

- ① なぜ食べ物を塩づけにしたり干したりすると保存できるのか。
- ② なぜ昔の人は、食べ物を保存する方法を考えなければならなかったのか。

調べて分かったこと

- ① 食べ物を塩づけにしたり干したりすると保存できる理由は、
ア
- ② 昔の人が食べ物を保存する方法を考えなければならなかった理由は、
イ



宮原さん



食べ物を保存する

◆ 食べ物は生命の源^{みなもと}

生き物は、食べ物がなければ生きていくことができません。食べ物を安定して確保することは、生きる上で欠かせないことです。

例えば、リスは秋になるとドングリを土にうめ、食料をたくわえます。クマはたくさんの食べ物を食べ、体に栄養をたくわえて冬眠^{とうみん}に入ります。動物たちは、このようにして生きぬいているのです。

わたしたち人間は、食べ物を保存する技術がなかったころは、いつでもおなかを満たすことができるというわけではありませんでした。季節や天候などにより、農作物や肉、魚などが手に入らないことがあったからです。また、運よく大量の食べ物が手に入ったとしても、そのままにしておくと、くさって食べられなくなってしまいうこともありました。そのため、人々は昔から様々な方法で食べ物の保存を試みてきました。失敗をくり返しながらいよいよ保存方法を獲得^{かくとく}し、次の世代へつないできたのです。

◆ 保存のふしぎ

食べ物がくさる主な原因は、食べ物をくさらせる細菌^{さいきん}が増えることです。その細菌は食べ物の水分を利用して増えます。そのため、水分が少なくなれば細菌は増えにくくなり、食べ物はくさりにくくなります。

では、水分を少なくするにはどのようにしたらよいのでしょうか。例えば、塩^{しお}や砂糖^{さとう}を使うという方法があります。塩や砂糖には水分を吸い出す^すはたらきがあるので、塩や砂糖を使ってつけることで水分を少なくすることができるのです。また、かんそう^{かんそう}させるという方法もあります。日光や風に当てて干すことで、水分を蒸発^{じょうぱつ}させることができます。

これらの方法を使った保存食には次のようなものがあります。

塩を使う

- ・ 山菜の塩づけ
- ・ 豚肉^{ぶたにく}の塩づけ
- ・ 魚の塩づけ



砂糖を使う

- ・ 果物の砂糖づけ
- ・ ジャム



かんそうさせる

- ・ 切り干し大根
- ・ かんぴょう
- ・ こんぶ

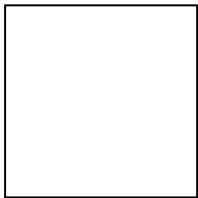


— 宮原さんは、【資料】を読み、ノートにまとめています。次の(1)と(2)の問いに答えましょう。

(1) 【ノートの一部】の には、 の①の答えになる内容が入ります。

その内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 水分が多くなり、食べ物がくさりやすくなるから。
- 2 細菌が増え、水分を蒸発させることができるから。
- 3 水分が少なくなり、細菌が増えにくくなるから。
- 4 細菌が減り、水分を増やすことができるから。



【目次の一部】

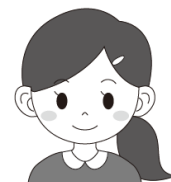
第2章 梅干し

- 梅干しはどこからきたのか … 40ページ **1**
 - ・ 梅干しの起源きげん
- はじめてでも簡単!おうちで梅干し … 55ページ **2**
 - ・ 梅と塩、道具の選び方
 - ・ 作り方の手順とポイント
- 梅干しの活用術 … 67ページ **3**
 - ・ いわしの梅煮うめに
 - ・ わかめと梅干しのスープ
- 梅干しの豆知識 … 77ページ **4**
 - ・ 故事とことわざ

梅干しを作るには、塩はどのくらい必要で、いつ入れたらいいのかな。

【知りたいこと】

二 宮原さんは、食べ物の保存について調べたあと、自分でも梅干しを作ろうと思い、必要な情報が書かれていそうな本を選びました。次は、【知りたいこと】と本の【目次の一部】です。宮原さんが読むページとして最も適切なものを、あとの**1**から**4**までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。



宮原さん